

2023年11月1日

報道機関 各位

長崎大学経済学部 公開講座（全4回）

『ひと・こと・もの・お金の循環について考える』を開催

長崎大学経済学部では、中高生から大人まで、地域内・地域間のあらゆる循環、地域社会の持続から個人の生き方に関心のある方々を対象として、全4回の公開講座『ひと・こと・もの・お金の循環について考える』を対面とオンラインを併用形式で開催いたします。これらの講座は、地域の将来を拓くヒントとして聴いて欲しい話ばかりです。講師陣は以下のとおりです。

1. 株式会社わざわざ代表取締役で、趣味であった日用品の収集とパンの製造を結びつけ、店「わざわざ」を一人で開業し、著書「山のパン屋に人が集まるわけ」を出版した、平田はる香氏。（講師対面）
2. ローカルフードサイクリング株式会社代表取締役で、安全な食のしくみをつくるため「半径2kmでの栄養循環」を全国に展開することを目指す、たいら由以子氏。（講師オンライン）
3. 株式会社BIG EYE COMPANYのChief Environmental Officerで、「ごみをゼロにする」ことを目標とする活動「ゼロ・ウェイスト」に従事し、山あいの町でごみのない循環型社会を目指す、大塚桃奈氏。（講師オンライン）
4. 長崎大学経済学部教員で地域経済学を専門とし、産業集積、ソーシャルビジネス、震災復興などの視点から、地域社会の持続可能性について研究している山口純哉准教授。（講師対面）

これら4人の講師が登場し、最終回では受講生同士が身の回りの事象を振り返り、今回のテーマについて意見交換も行います。

本講座の受講生を募集するための情報発信や、実施に関する取材をご希望の方は、以下の問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

開催日時：2023年11/23(木)15:00-16:30

11/30(木)、12/7(木)、12/14(木)19:30~21:00

受講方法：教室・オンラインのいずれでも受講できますが、第1・4回には講師や受講生らが直接対話できますので、教室での受講をオススメします！オンライン（zoom）のURLは各回前日にメールにてご連絡します。

講師：別添参照

講習料：4,000円（4回分） ※中高生、長崎大学学生、教職員は無料

申込方法：<https://forms.gle/ZQc8ppAzhACAfFtc8>（Googleフォーム）

申込締切：令和5年11月17日（金）（申込締切後は、メールにてお問い合わせください）

【本リリースに関するお問い合わせ先】

講座全般について 長崎大学経済学部総務係 末永世津子 095-820-6314 ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

講座内容について 長崎大学経済学部准教授 山口純哉 junya-y@nagasaki-u.ac.jp

2023年度 長崎大学経済学部 公開講座

ひと・こと・もの・お金の循環 について考える



第1回 11月23日(木) 15:00 - 16:30 本館 21 教室

平田 はる香 氏 講師対面

株式会社わざわざ・代表取締役



第2回 11月30日(木) 19:30 - 21:00 新館 101 教室

たいら 由以子 氏 講師オンライン

ローカルフードサイクリング株式会社・代表取締役



第3回 12月7日(木) 19:30 - 21:00 新館 101 教室

大塚 桃奈 氏 講師オンライン

株式会社 BIG EYE COMPANY・Chief Environmental Officer



第4回 12月14日(木) 19:30 - 21:00 新館 101 教室

山口 純哉 講師対面

長崎大学経済学部・准教授

第1回
対面受講生
プレゼント



● 講義形態：教室・オンラインのいずれでも受講できますが、第1・4回には受講生と講師や受講生が直接対話できますので、教室での受講をオススメします！オンライン(zoom)のURLは各回前日にメールにてご連絡します。

● 講習料：4,000円(4回分)・中高生、本学学生・教職員は無料
お申込み後に支払い方法をご案内します。

● 申込方法：下記URL・右記二次元バーコード
<https://forms.gle/ZQc8ppAzhACAfftc8>

● 申込×切：令和5年11月17日(金)(受付×切後はメールにてお問い合わせください)

● お問い合わせ：〒850-8506 長崎市片淵4-2-1 長崎大学人文社会科学域事務部経済学事務課総務係
TEL: 095-820-6314 FAX: 095-820-6370 ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

● 講座内容のお問合せ先：長崎大学経済学部・准教授・山口純哉 junya-y@nagasaki-u.ac.jp



2023 年度 長崎大学経済学部 公開講座
ひと・こと・もの・お金の循環について考える

講師紹介



平田 はる香 氏 株式会社わざわざ・代表取締役

2009 年長野県東御市の山の上に趣味であった日用品の収集とパンの製造を掛け合わせた店「わざわざ」を一人で開業。2017 年に株式会社わざわざを設立した。2019 年東御市内に 2 店舗目となる喫茶 / ギャラリー / 本屋「問 tou」を出店。2020 年度で従業員 20 数名で年商 3 億 3 千万円を達成。2023 年度に 3、4 店舗目となるコンビニ型店舗「わざマート」、体験型施設「よき生活研究所」を同市内に出店。また初の著作「山のパン屋に人が集まるわけ」がサイボウズ式ブックスより出版された。



たいら 由以子 氏 ローカルフードサイクリング株式会社・代表取締役

生ごみ焼却ゼロプラットフォーム共同代表、NPO 法人循環生活研究所理事、NPO 法人日本環境保全ボランティアネットワーク理事、アジア 3 R 推進市民ネットワーク副代表。

福岡市生まれ。大学で栄養学を学び、証券会社に勤務。大好きな父とのお別れをきっかけに、土の改善と暮らしをつなげるための、安全な食のしくみをつくるため「半径 2 km での栄養循環」を全国に展開することを目指し、1997 年から活動。国内外にコンポストを普及。循環型コミュニティガーデンの仕組みを構築中。



大塚 桃奈 氏 株式会社 BIG EYE COMPANY・Chief Environmental Officer

1997 年生まれ。「トビタテ！留学 JAPAN」のファッション留学で渡英したことをきっかけに、服を取り巻く社会問題に疑問を持ち、長くつづく服作りとは何か見つけ直すようになる。

国際基督教大学卒業後、徳島県上勝町へ移住し、2020 年 5 月にオープンした「上勝町ゼロ・ウェストセンター WHY」に就職。山あいにある人口 1,500 人ほどの小さな町に暮らしながら、循環型社会の実現を目指し、ごみを切り口に日々対話を重ねている。



山口 純哉 長崎大学経済学部・准教授

1971 年愛媛県松山市生まれ。神戸商科大学大学院博士後期課程単位取得退学後、2000 年 4 月に長崎大学経済学部に着任。専門は地域経済学。個人や組織の社会性と地域社会の持続可能性について、経済学の視点から考えている。